



教育実習

商業：福田匠（城西大）
 商業：羽鳥友里恵（中央大）
 体育：三津田彩佳（日本体育大）

教育実習が五月三十一日から始まり、今年度は三名行いました。いずれも熊商卒業生であり、それぞれ大学へ進学して教職課程をとり、実習となりました。生徒の立場で過ごしていた母校で今は先生として戸惑いながらも明るく元気に授業や行事に積極的に生徒と向き合い、実習をしています。



熊商生へ・・・

- 福 就職するにあたり、知識や技能が必要と感じたら進学するべきです。**進学先を決めることがゴールではなく、その先働くにあたり人を助けたりお金をどのように使うかを考えて進学して欲しいです。**あとは自分の得意なこと、興味があることを思う存分やって下さい。
- 三 大学進学はかなり厳しかったのですが、**部活動を最後までやり切った経験が最後は合格することが出来た要因であったと確信しています。**大学へ進学して「絶対に教師になる」という目標を立てたからこそやり通すことが出来たと思います。**部活や検定などがむしやりにやって、後悔しない高校生活を送って欲しいです。**
- 羽 熊商は進学、就職両方実績が充実しているので**進路に悩める環境があることに感謝して欲しいです。**先生や友達、家の人など必ず信頼できる人はいるので、たくさん悩んで自分の納得できる方向へ自分で決めて欲しいです。**ひとりで考えていると見える世界は狭いので必ず相談して下さい。**あとは、大学へ**進学して世界観が大きく変わりました。**熊商時代、勉強は頑張っていました。世の中頑張っている人がこんなにいるのかと驚きました。**知らないことを知る瞬間**

教師を目指したきっかけは？

- 三 部活動顧問の先生に憧れて、**高校時代に決めていました。**体育を通じて体を動かす楽しさを教えたいです。
- 羽 三年生の時、先生が相談に乗ってくれ、自分のやりたいことを最優先に考えてくれました。やりたいことが出来る大学を勧めてくれて今は本当に感謝しています。こうして**生徒に影響を与えられる教師になりたい**と思って教師を目指しました。
- 福 最初は就職希望でした。ですが、一年生の時に進路ガイダンスで大学教授による簿記の講義に参加し、内容がとても印象的で、大学へ進学して引き続き簿記を勉強したいと思いました。在学中、**簿記の勉強を通して、生徒へ教えたい**と強く思い、この道を目指しました。

改めて、熊商の印象は？

- 三 **あいさつ**が良くできています。
- 羽 **あいさつ**です。立ち止まってあいさつしてくれてうれしいです。
- 福 **あいさつ**ですね。
- 三 大学へ行って、あいさつをしていたら友達に「何であいさつするの？」なんて言われて『当然でしょ』と返しました。
- 全員 **みんな生徒が素直**で、話をしているととても楽しいです。大学へ戻りたくないくらいです。
- 福 授業に集中している生徒が多く、授業がやりやすいです。
- 三 服装が整っていて、私たちの時と違います（笑）部活動は当時も今もみんなよく頑張っていると思います。

PTA・企業による就職面接指導



就職 活動本番を前に、恒例のPTAや**企業人事担当**の方を面接官として、面接指導を行っていただきます。これまでに、就職ガイドブックやビジネスマナー講習、SP1等数多くの活動をしてきました。7月の求人票公開を前に、就職希望者はここでの**経験が大きく本番に生きてきます。**

生徒は本校オリジナルの**面接ノート**で自分の考えを整理し、面接時に発言できるように準備します。熊商での3年間、様々な思いを乗せて、緊張しながら面接を行います。職員による**面接指導**も行います。PTAや**企業人事担当**の方による**厳しい目でより実践的なチェック**をしていただきます。**がんばれ、熊商生！**